



ホウセンカのように
明るく・心開く

さかみち

「さかみちを^{のほ}上ると、^{えがお}笑顔が^ま待ってるよ」

白小だより

9月号 (No.5)

令和8年9月1日

■「じぶんサポーター」自分や相手を大切にすることを育くんだ充実の2学期へ■

9月1日、いよいよ2学期が始まり、学校にも活気が戻ってきました。2学期には、秋の校外学習、郡市陸上記録会（5・6年生参加者）、修学旅行（6年生）、演劇ワークショップ、パフォーマンス・ステージ発表会など、学びの充実に向けた行事が多くあります。授業と関連させ、さらによりよい学びとなるよう深めていきたいと思っています。教職員一同、子どもたちの成長のために精一杯、尽力いたします。

始業式では、生成AIを活用した動画を用いて、次のような内容の話をしました。

2学期は、様々な行事や活動を通して成長する場面がたくさんあります。そこで今日、みなさんに紹介したい「新しい魔法の言葉」があります。それは、「じぶんサポーター」です。

「じぶんカメラ」「じぶん監督」が自分をしっかり見守る役割なら、「じぶんサポーター」は自分の心の一番近くで『自分と友達』を熱く応援する役割です。2学期、みなさんにはこの「じぶんサポーター」として、2つのことを大切にしてほしいと思っています。

① 頑張る「自分」の一番のサポーターになる（自分を大切にする）

授業等の学校生活で、「うまくできない」「諦めたい」と不安に思うことがあるかもしれません。そんな時こそ、心の中の「じぶんサポーター」を呼び出してください。「大丈夫、失敗しても次があるよ」「今日の自分、すごく粘り強いぞ!」と、自分を優しく、そして熱く応援してあげるのです。自分の頑張りを認め、大切にできる人は、どんどん強く、優しくなれます。

② 「友達」のサポーターになる（相手を大切にする）

そしてもう一つ。その応援のパワーを、ぜひとなりの友達にも届けてください。友達が困っている時に「一緒にやろうか?」と声をかけたり、友達が勇気を出して挑戦している時に「がんばれ!」と拍手を送ったりすることです。「自分を大切にする心」と「相手を大切にする心」。この2つが重なったとき、クラスや学校は、誰もが安心してチャレンジできる「最高のチーム」になります。

1学期・夏休みに育てた「じぶんカメラ」「じぶん監督」で自分を整え、2学期は「じぶんサポーター」として自分も友達も思いきり応援していきましょう。みなさんがお互いを支え合い、さらにキラキラ輝く2学期になることを願っています。

2学期の魔法の言葉「じぶんサポーター」になろう!



<10月の主な行事予定>

- 2日（金）要請による学校訪問（午後）
- 7日（水）仲多度郡・善通寺市陸上記録会
※荒天の場合13日（火）に延期
- 8日（木）就学時健康診断のため
1～3年 12:50下校
- 9日（金）PTA 本部役員会
- 15日（木）小児生活習慣予防健診4年
- 27日（火）通学路点検 14:10集団下校
- 28日（水）町内研修会のため、短縮4時間授業
（給食あり）12:40下校
- 29日（木）香川県小学校教育研修会のため、
短縮4時間授業（給食あり）
12:40下校
- 30日（金）秋の遠足（お弁当準備）

【9・10月の活動目標】

本をたくさん読もう

（担当 放送委員会）

